

+

編 集 後 記

『言語と文化』第7号をお届けいたします。

内容的には、論文・研究ノート・翻訳とバランスのとれた構成となりました。教育現場での取り組み・報告、各研究分野での新刊紹介・書評なども寄せられていれば、より多彩で充実したものになったのでは、と、これは今後の課題でもあります。

さて、この号の編集に携わっている間、愛知大学は教学組織再編のまさに嵐に見舞われた観があります。巷では人々がワールドカップに熱狂しました。日本チーム初の決勝トーナメント出場という快挙に、思わずテレビに釘付けとなった室員の方々も多かったのではないのでしょうか。

次回2006年ワールドカップはドイツでの開催となります。4年後を大学が、また当紀要がどのように迎えているのだろう…とおもいを馳せる次第です。

(M. K.)

『言語と文化』 第7号(通巻第34号)

2002年8月 印刷
2002年8月 発行

発 行 愛 知 大 学 語 学 教 育 研 究 室
〒441 8522
豊 橋 市 町 畑 町 TEL(0532) 47-4170
〒470 0296
西加茂郡三好町黒笹370 TEL(05613) 36-5621

印 刷 有 限 会 社 三 愛 企 画

+